

図書館だより

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

No.13 (2009.12.1)

学生さん・教職員みんなの図書館を目指して

附属図書館長 凍田和美 (情報処理)

今日の情報社会の進展により、テレビ・新聞・雑誌などのいわゆるマスメディアやインターネットなどの情報ネットワークを介して、多種類の情報が私たちの生活にあふれています。特に、インターネットを介した情報は、私たちの生活を豊かにする反面、その信憑性を含めて、負の面での影響も大きいものです。

情報が紙などの情報を運ぶ媒体から独立し、ネットワークを介して直接的に、対話的にやり取りされる、情報化・デジタル化・ネットワーク化の進展は大学の図書館にも大きな影響を及ぼしています。特に、こうした情報氾濫が原因の一端をなす、本離れ、雑誌離れ、新聞離れなどの活字離れから来ると考える「図書館利用者の減少」は、大学だけでなく、公私立の図書館全体がもつ大きな問題です。その対策として、本学でも学生選書ツアー、学生アンケート調査、教員おすすめ図書の紹介、芸短生に薦める図書の紹介コンクールなどの工夫策を実施してきてはいますが、まだまだ、利用者への周知度、関心は低く、より積極的な解決手段が必要だと考えています。

本学図書館がもつ大きな課題として、①利便性の向上、②収納スペースの確保があります。

「利便性の向上」は、情報化・ネットワーク化による、電子媒体の確保と利活用、利用者ニーズの収集ときめ細かい図書館情報の発信が考えられています。電子図書の確保と利用は、電子図書が高額であることから、予算的な課題が解決できず、他図書館との連携購入を検討しているところです。予算の問題の他に、不十分なインターフェースを含め、紙の上に印刷された図書への愛着がまだまだ強く、電子図書への移行にはさらに時間が必要と考えます。

「収納スペースの確保」は、短大の図書館のあり方を根本から考える大きな問題といえます。本学では現在、約107,000冊の図書があり、図書館内では蔵書できずに、事務棟の2階に、ほとんど管理できてない状況で古い雑誌などが存在しています。さらに毎年、2,500冊ほどの図書が増えつづけることを考えると、図書館の命である図書であっても、内容が陳腐化した図書は廃棄し、「利便性の向上」を選ぶ立場と、「歴史的価値の高い図書の保存」を選ぶ立場が対立している状況です。情報としての内容を取るべきか、図書としての価値を取るべきか、短大図書館の限られたスペース内で、図書館は如何にあるべきかの選択に迫られています。

平成18年の法人化後の積極的な活動を求められる大学として、本学図書館は本来の図書館業務だけにとどまらず、社会貢献、研究情報の業務も担当しています。各学科一人の教員と図書館スタッフからなる図書委員会が本学図書館の運営を考えていますが、メンバーである教職員一人ひとりの仕事も教育・研究・地域貢献と、それぞれ多忙の限りです。

今後は、学生さんのパワーと英知を如何に図書館の運営に取り込むかが、新しい図書館の行方を決めることになると考えています。



目次

館長からのメッセージ	1
図書館活用術 実践編 -図書や雑誌の探し方-	2
おすすめの一冊	4
試聴室へ行こう! ~試聴室おすすめのディスク~	8
新着CD・DVD案内	10
図書館からのおしらせ	12
職員のつぶやき	13
リクエストによる購入資料	14

図書館活用術 実践編 ー図書や雑誌の探し方ー

図書や雑誌の調べ方は「こういう場合はこうする」というふうにある程度決まっています。その一部を御案内しますので、学生生活、卒業研究やレポートで文献が必要なときに参考にしてください。

1 とりあえず何か本を読みたい。

【方法1】 直接、書架で探す。

○図書は日本十進分類法という多くの図書館で使われている分類法で並べています。

【方法2】 新着図書から探す。

○新しく受け入れた図書は「新着図書コーナー」に並べています。

○当館ホームページ (<http://www.oita-pjc.ac.jp/library/>) の「新着本一覧」で最長3ヶ月以内に受け入れた図書を見ることができます。

2 Aというタイトルの本（Bというテーマについての本）を探している。

【方法1】 附属図書館の蔵書を調べる。

○探している図書のタイトルや著者名で検索し、所蔵の有無、どの書架にあるか（配架場所・請求記号）、貸出中かどうか（ステータス）を確認します。

○タイトルで検索するには、漢字表記の完全形を入れるか、漢字表記かヨミガナに含まれる単語を区切って入れます。

○著者名で検索するには、姓と名を区切って入れます。

○検索は「入力した言葉」と「資料データに付けられた検索用キーワード」とが完全に一致するものを探します。単語の後に*（アスタリスク）を付けると、検索用キーワードの前方部分に一致するものも探します。

【方法2】 図書の内容・目次を検索して、Bというテーマを含んだ図書を探す。

○探しているテーマが1冊の図書にはなっていない場合でも、図書の一部に含まれている可能性があります。

国立情報学研究所 Webcat Plus (<http://webcatplus.nii.ac.jp/>) では、1986年以降に発行された図書の目次、帯・カバーなどに書かれた情報を検索できます。

3 附属図書館にはなかったけれど、ぜひ読みたい。

【方法1】 リクエスト（購入希望）する。

○リクエストした場合、利用可能になるまでに1ヶ月程度見込まれます。急ぎのときは以下の方法により他の図書館で探すことができます。

【方法2】 県内の図書館の所蔵を調べる。

○県内の大学図書館の所蔵を調べるには

→大分大学横断検索 (<http://oudan.lib.oita-u.ac.jp/>)

図書を利用したい場合は、学生証を持参して所蔵館へ。

○県内の公立図書館の所蔵を調べるには

→大分県図書館横断検索 (<http://library3.pref.oita.jp/>)

図書を利用したい場合は、県立図書館又はお近くの市町立図書館へ相談を。

○県立図書館 (<http://library.pref.oita.jp/>)

利用登録には、免許証・保険証など現住所・氏名を確認できるものが必要。

【方法3】 県外の図書館、国立国会図書館のホームページで所蔵を調べる。

○所蔵館から図書を取り寄せる場合は、往復郵送料の実費がかかります。図書を利用したい場合は、カウンターへ。

○全国の大学図書館の所蔵を調べるには

→国立情報学研究所 NACSIS Webcat (<http://webcat.nii.ac.jp/>)

○全国の県立図書館の所蔵を調べるには

→国立国会図書館総合目録ネットワークシステム (<http://unicanet.ndl.go.jp/>)

○国立国会図書館の所蔵を調べるには→NDL-OPAC (<https://opac.ndl.go.jp/>)

4 図書はもう調べたので、雑誌論文を探したい。

【方法1】 論文が掲載されている雑誌名がわかっている場合は、所蔵検索する。

○図書と同じように附属図書館→県内の図書館→県外の図書館→国立国会図書館の順に探していきます。

○他の図書館に依頼して図書の一部や論文・記事の複写を入手することができます。文献複写できるのは著作権法で認められている範囲内です。また複写料金（所蔵館により異なり、1枚数十円）と郵送料がかかります。

○国立国会図書館 (<http://www.ndl.go.jp/index.html>) では、個人登録すればインターネットから複写の郵送を申し込むことができます。

【方法2】 あるテーマについて書かれた論文を探す場合は、雑誌記事索引で調べる。

○国立国会図書館 NDL-OPAC (<https://opac.ndl.go.jp/>) の中にある「雑誌記事索引検索」で論題名、著者、雑誌名を調べます。

5 新聞で過去の出来事や事件を調べたい。

【方法1】 記事が載っている新聞名や年月日がわかっている場合は、現物を見る。

○『朝日』『毎日』『読売』『日本経済』『西日本』『大分合同』『International Herald Tribune / The Asahi Shimbun』の7紙を3年間保存しています。また1973年以降の『朝日新聞縮刷版』を所蔵しています。

【方法2】 ある出来事を調べたいが、年月日がわからない場合は、新聞記事を検索する。

○館内の『朝日新聞』記事データベースで、1984年以降の記事の全文検索、閲覧、印刷ができますので、活用してください。

○県立図書館「大分合同新聞見出検索」(<http://library.pref.oita.jp/>) で、1986年以降の『大分合同新聞』の記事見出が検索できます。

6 調べ方をもっと知りたい。

○国立国会図書館リサーチ・ナビ (<http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>)

調べものに有用な図書館資料、ウェブサイト、各種データベース、関係機関情報が、特定のテーマ、資料群別に紹介されています。

○国立情報学研究所Genii学術情報ポータル (<http://ge.nii.ac.jp/genii/jsp/index.jsp>)

論文、本・雑誌、研究課題・成果、分野別専門情報、教育・研究成果といった各種データベースを総合的に利用できます。

おすすめの一冊

※取り上げられた本は、附属図書館に所蔵もしくは所蔵予定です。

村上春樹『意味がなければスイングはない』 (文芸春秋)

音楽科 森口真司

20年以上前大学生のころ、いま思ってもゾッとするほど幼稚だった私は、力を持っているもの、支持を集めているもの、お墨付きといったものに対してただやみくもに反発していました。時の政権(中曽根内閣だったか?)、ヘルベルト・フォン・カラヤン、大学教授、読売ジャイアンツetc… 当時空前の大ベストセラーとなったあの赤と緑の本も無論のこと攻撃対象となりました。もちろん1ページも読まずにです。ああ恥ずかしい。

30歳を過ぎたころ少しばかり改心した私は、内容も知らずに敬遠していたものを少しづつ口にしてみることにしました。田中康夫はやっぱり駄目でした(30歳過ぎてから「なんとなく、クリスタル」を買うのは勇気がいります)。村上龍はさほど好きにならずに済みそうでした(「コインロッカー・ベイビーズ」はまずまず)。そしてついに宿敵「ノルウェイの森」の出番です。一発で村上春樹のファンになってしまいました。やれやれ。(でも本当に村上ファンになったのは「世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド」を読んでからです。)

最新刊の「1Q84」が大変な話題を呼んでいます、内容はともかく相変わらず音楽の取り入れ方がうまいなあ、と感心させられます。しかしよりによってヤナーチェク「シンフォニエッタ」とは… びっくりしたのはCDショップに「シンフォニエッタ」のコーナーがあったことです。100万部以上のベストセラーですから、本を購入した10人に1人がヤナーチェクのCDを手にするとして、10万人が「シンフォニエッタ」を聴いている図を想像すると何と云ってよろしいのか… (ヤナーチェクファンになるのはそのうちの1パーセント以下と断言できますが) それにしても村上春樹の影響力の大きさを実感させられました。

「ねじまき鳥クロニクル」では各巻の表題をすべて

クラシックの名曲(泥棒かささぎ、予言する鳥、鳥刺し男)とするなど、村上文学と音楽は切り離せないものですが、今回は小説ではなく村上があらゆるジャンルの音楽家について語った一冊「意味がなければスイングはない」をおすすめします。

音楽に限らず食べ物やワインなど嗜好品について語った文章の良し悪しは、その文章を読んでその一皿が食べたくなるか、その一本が飲みたくなるか、につきます。試しにあまり興味の湧かない人物を取り上げた章を読んでみてください(私について言えばビーチ・ボーイズのブライアン・ウィルソンの章)。一体どんな音楽なんだろうと思わず聴きたくなくなってしまいます。シューベルトについての一文など読んでしまうと、ほとんどの音楽評論家は用無しになってしまうだろうし、ピアノ好きの人にとってはゼルキンとルービンシュタインの章などは興味が尽きないことでしょう。この本に限らず村上の文章を読んで唸られるのは、なんとやさしい言葉でなんと深い内容を語っているのだろう、ということです。逆に世の中には難解かつ無内容な文章がいかに氾濫しているかを思い知らされます。これを読んで自分の知らないジャンルの音楽に興味を持ってもらえればよし、ほかの村上作品を手にとってみようと思われたらさらにうれしく思います。

(もりぐち しんじ/指揮)



河北秀也『デザイン原論』(新曜社)

美術科 鈴木 慎 一

みなさんは、iichikoはご存知ですか？大分県が誇る全国ブランドの焼酎の名前なのですが、東京にでも行って、居酒屋に入って御覧なさい（オット、飲酒は20歳からです。）ずらりと並ぶiichikoの五合瓶に軽い眩暈を起こしそうになります。ooitaがずらりと並んでいる、と。他にも、大学時代の友人がiichikoが大分のブランドであることを知ったときに、こう言ったんです。「へえ！」っと…。彼の「へえ！」を分析すると、「…」には、垢ぬけてる・エッジが立ってるじゃない。（「…」には‘大分の地場企業’が入ります。）と小生は分析しましたが。また、皆さんの身近な例でいえば iichiko の駅貼りポスターを一度は目にしたことがあると思いますがその時そのポスターを御覧になってどう感じましたか。「ムム、何じゃこれは??」「とりあえずお洒落だが何の宣伝だ?」（小生の妻談）というような、反応だと思えます。この反応こそが4段階ある人間の購買行動のキャッチの段階でポスターが最高の仕事をしているという表れなんですね。

この仕掛けを創った方こそ何を言わん iichiko の販売元である三和酒類のアートディレクターを務めている河北秀也氏その人です。たかが広告されど広告。広告には、人間の欲深い購買行動を巧みに誘導する、あざとい仕掛けが充満してるんですね。（興味のある方は「サブプリミナル・インパクト」のご一読お薦めします。）

ですが、この一冊にはそんなあざとい仕掛けの種明かしではなく“デザインとは何だ”を語った一冊です。小生は今でも“デザインとは何だ”をいつも自問自答していますが未だに未解決で、あまりに深いため時にどうでもよくなって自暴自棄になったりもするんですが、本書を手にしてはじめてデザインの可能性と重要性に気づかせてもらいました。私にとってバイブルとは言いませんが、デザインを志す人には必ず一読をお勧めいたします。また、キャッチコピーにあるように「小説を読む楽しさでデザインがわかってしまう」というのは嘘ではありませんでした。

河北氏が語るに デザインをするという行為は、他の芸術活動と違って個人的な自己表現ではなく、デザインを享受する側がいかに心地よいか、便利に

なるかといった、変革のメッセージを送り届けることであると言います。デザイナーは建物をデザインし都市をデザインし、諸々のモノを好むと好まざるとにかかわらず作り出して行きます。ある意味押しつけていくわけです。そのためにデザインにとって、デザインをする人間の個性や資質は重要な意味を持ってきます。だからこそ、人間や世の中に対する深い理解や哲学を身につけ、深い個性を持ちたいと説きます。

ううつ。デザインって深いんですね。そんなこと知らずにデザインしてました。自己反省しきりです。

初版から十数年たつ本書ですが未だに文庫化されず、ハードカバーで売られています。デザインを志す学生達に是非読んでもらいたい、正に“デザイン”の“原論”です。

(すずき しんいち/ビジュアルデザイン)



山田風太郎『甲賀忍法帖』(講談社文庫)

国際文化学科 永田道弘

今から数年前(2005年)に封切られた映画『Shinobi』は、主演に仲間由紀恵とオダギリジョーを配したこともあって、実際に作品を観ないまでも、一度はその名を耳にしたことがある人も結構いるのではないのでしょうか。

ただ、この映画のオリジナルとなった小説『甲賀忍法帖』の作者ともなると、その名前を記憶している人は(残念ながら)殆どいないのではないかと思います。作者の名前は山田風太郎(やまだ ふうたろう)。かの江戸川乱歩の薫陶を受けミステリ作家としてデビューしますが、その名を一躍有名にしたのは、奇想天外な忍術を駆使して凄惨な死闘を繰り広げる忍者たちを描いた一連の時代小説で、今回とりあげました『甲賀忍法帖』はこの風太郎の〈忍法帖シリーズ〉の最初の作品です(ちなみにアニメ『バジリスク』も風太郎の小説を下敷きにしています)。

『甲賀忍法帖』の粗筋は以下の通り。数百年來、反目してきた忍者一族——伊賀と甲賀——は、共通の始祖である服部半蔵の約条により、接触をさけることのできるまで平和を保ってきました。両家の後継ぎである朧おぼろと弦之介げんのすけは、最初互いの立場を知らなかったこともあって、禁断の恋に足を踏み入れてしまいます。しかし、時の支配者徳川家康の気まぐれによって、伊賀・甲賀両家は凄惨な死闘を余儀なくされ、二人は意に反して互いに敵として対峙せざるを得なくなります。

敵対する二つの家系の宿命に翻弄される一組の男女。これは名高いシェークスピアの『ロミオとジュリエット』以来、悲劇的恋愛の一つのパターンともいえます。映画『Shinobi』も、このドラマチックなストーリーを前面に押し出しています。ただし、オリジナルの『甲賀忍法帖』の醍醐味は別のところにあります。

忍者たちが繰り出す忍術・妖術は、奇想天外な代物——身体をナメクジのように変形して敵の背後に忍び寄る雨夜陣五郎。全身の毛孔から血を噴出させ、死の赤い霧を降らせる朱絹。官能を感じると毒の息を吐き相手の男を殺してしまう陽炎かげろう。密着した相手の血液を皮膚を通して吸い取るお胡夷おこい、等々——であり、その彼らが10人対10人のトーナメントよろしく命を賭して闘います。トーナメントといっても、

単に能力の優劣で勝負がつくわけではなく、一つの戦闘の結果が必然的に後に続く戦闘を左右し、忍者たちはいかにして相手陣のジョーカー的存在の忍者を消すか、情報戦を駆使し、知力を総動員して闘っていきます。こうして物語の展開は立体的なものとなり、もはや朧と弦之介の悲劇的恋愛は単なる物語の大枠にすぎないというか、忍法トーナメントの単なる口実でしかありません。

個々の忍者がもつ特異な身体能力は無論フィクションですが、元医学生だった作者の山田風太郎によって尤もらしい生理学的根拠リアリティが与えられることで、小説の世界ならではの説得力を獲得しています。〈語り〉をもたない映画やアニメではこうはいきません(勿論、ナレーションで部分的に代用することはできるでしょうが、初めから終わりまでナレーションが付された映画やアニメはちょっと想像できません)。

〈語り〉に関してもう一つ。『甲賀忍法帖』は時代小説であり、物語の場面設定は徳川時代となっています。〈忍法帖シリーズ〉全般にいえることですが、時代小説であるにもかかわらず、山田風太郎は「ヒステリー」や「ブーメラン」といった言葉を平気で使っています。勿論、物語の内容が過去の出来事だからといって、語り手は現在に身を置いている以上、物語が展開する時代の言葉を使う必要性はありません。とはいっても、時代小説で現代語が頻りに飛び交うのは、やはり驚かされます。この人を食ったような〈モダン〉な語りも山田風太郎小説の魅力の一つです(ところで、フランスの19世紀の小説家であるバルザックは、例えば中世の物語を語るのに、わざわざ中世の古いフランス語を語りで使ったりします。今でいったら、小説で戦国時代の言葉をつかって戦国時代の出来事を語るのと同じことです。これもある意味、すごいことです)。

小説だからといって、肩肘張る必要などありません。山田風太郎は〈純文学〉などに色目を使うことなく、エンターテインメント作家に徹しています。しかし、彼が小説で古今東西の大作家に比肩する、稀代の物語作者であることには変わりありません。その作品は、固定観念や常識に凝り固まった私たちの予測を爽快に裏切り続けてくれます。

(ながた みちひろ/フランス文学)

生島淳『スポーツルールはなぜ不公平なのか』
(新潮選書)

情報コミュニケーション学科 洲 雅 明

この題を見て、「えっ！スポーツのルールは公平でなければならぬんじゃないんですか？」と思われる方、また何気なくやってきたスポーツのルールについて、「なぜサッカーやラグビーでオフサイドがあるのか？」や「なぜテニスの得点を0(ラヴ), 15(フィフティーン), 30(サーティーン), 40(フォーティ)と数えるのか？」などと思われる方は、この本を読んでみてください。ルールを通してスポーツの歴史やスポーツ界の様々な問題点が理解できます。

近年、多種多様なスポーツ種目が世界中様々な地域で実施されるようになり、時代の流れとともに各種目のルールも変化しています。そこには様々な力や思惑が働きます。近年では、オリンピックなどをはじめとするビッグイベントのテレビ中継がルールの変更にも最も影響力を持つと言われていています。商業主義に押されるスポーツイベントは多額の放映権料に左右され、テレビ中継を第一に運営されていきます。テレビ画面に映し出される映像は、ルールが明

確で、観ていて楽しい、そしてテレビ放送に最適な内容に作り上げられていきます。そのようなことが原因でルール変更された例として、バレーボールのラリーポイント制や、バスケットボール等のタイムアウトルールが挙げられます。

さて、日本人も世界で戦う際にはルールから大きな影響を受けています。ソウル五輪背泳ぎで鈴木大地選手が潜水泳法を使って金メダルを取ると制限つきになったり、ジャンプ陣がメダルを量産すると対身長比のスキー規定ができたりと得意としていた種目で不利なルール改正がいくつか行われてきたのです。これは日本たたきなのでしょうか。しかし、逆にバレーボールのリベロやバスケットボールの3ポイントシュートの導入は、身長の低い日本人にとって有利となるよう有効に利用していきたいルールです。

最近では、高速水着開発など目の付けどころで、世界記録量産につながることもあります。スポーツの根底を揺らがすものとなってはいけない気がします。スポーツが将来にわたり発展していくためにも、ルールは公平なものであって欲しいと感じます。

(すが まさあき/体育学)



試聴室へ行こう！

～試聴室おすすめのディスク～

ヴィラ＝ロボス ブラジル風バッハ [選集]：ブラジル風バッハ第4番；
ブラジル風バッハ第5番；ブラジル風バッハ第7番；
ブラジル風バッハ第9番；ショーロス第10番

マイケル・ティルソン・トーマス（指揮）ニュー・ワールド交響楽団
ルネ・フレミング（ソプラノ） BVCC-745 請求記号 C 2493

音楽科 小川伊作

音楽でブラジルとくれば、やはりサンバやボサノバが有名ですね。ブラジルを含む中南米は16世紀にスペインとポルトガルが植民地化して以降、先住民のインディオ、黒人、そしてラテン系白人のテイストが融合した音楽がはぐくまれてきました。中心になる楽器はもちろんスペインから持ち込まれたギターでした。だから中南米の音楽にはギター系の楽器が欠かせません。ではヨーロッパのようなクラシック、言い方を変えれば中南米固有のシリアスな音楽はないのでしょうか。

そこで今回取り上げるのは、中南米の、そしてブラジルを代表するシリアスな音楽家、エイトル・ヴィラ＝ロボス Heitor Villa-lobos です。1887年にリオ・デ・ジャネイロに生まれ、1959年に同地で生涯を終えました。小さい頃彼に音楽の手ほどきをしたのは、父親と叔母でした。特に叔母はJ.S. バッハの平均律クラヴィーア曲集を好んで弾いたと伝えられており、エイトルのその後の音楽に大きな影響を与えました。地元の音楽院にも学びますが、ブラジル奥地に民謡の収集に出かけるなど、エイトルの音楽に対する関心は、当初より自分たちの足下に向けられていたようです。1923年から1930年、エイトルは国家の奨学金を得てパリへ留学します。留学先のパリではピアニストのアルトゥール・ルービンシュタインら第一線の音楽家たちと交流を深めます。1930年に帰国後は、リオ・デ・ジャネイロの音楽院の院長に就任し、後進の指導に情熱を注ぐと同時に、独創的な作品を次々と送り出し、「ブラジルの国宝」とたた

えられるに至りました。

今回取り上げた作品「ブラジル風バッハ」は、エイトルのフランス留学後に作曲された作品群の中でも、その独創性と重要性において最上位におかれるものといつて良いでしょう。1930年から1945年まで、15年間断続的に作曲され、全9曲の連作として完成された「ブラジル風バッハ」は、そのタイトルから分かるように、エイトルが幼少時に接した叔母が演奏するバッハの記憶が30年の歳月を経て、エイトルの体を通り作品として結実したものです。

この作品のユニークなところは、全9曲ある組曲がそれぞれ異なる楽器編成をとることでしょう。さらにいえば楽章構成も組曲ごとに異なります。というとバッハのブランデンブルク協奏曲のようだと思う人もいるかもしれませんが。そうです。この連作の構想自体が、その源泉をたどるならばバッハに行き着き、そこから多くの靈感を得ているように思えます。紙面も尽きてきたので、各曲の詳細については当ディスクの解説を読んで頂くとして、いくつか聴き所を記しましょう。まずなんといっても演奏が素晴らしいです。マイケル・ティルソン・トーマスとニュー・ワールド交響楽団による演奏は、彫りが深く、これほど表情豊かで、聴く人の心に浸透してくるブラジル風バッハの演奏がほかにあったらどうか、と思うほどです。ディスクの解説によればこの交響楽団は音楽大学の卒業生の研修を目的に設立されたとのこと。音楽教育に情熱を注いだヴィラ＝ロボスの思いがここに反映しているのかもしれない

ん。一番とつきやすく、一度聴くといつまでも耳からその旋律が離れないのは第5番でしょう（チェロ8台！とソプラノ独唱）。けれどもディスク最初の第4番、第1楽章の郷愁と憧憬の念に満ちた楽想のすばらしさ！第7番と第9番の最後には、かのバッハが完成に導いたフーガが置かれています。けれどそれはヴィラ＝ロボスというたぐいまれな芸術家の中を通りぬけ、ラテン的な躍動感とドイツ的な構築性、そしてほかのどこにもないヴィラ＝ロボスの歌心が見事に融合したものとなっています。最後に取められているショーロス第10番は、ヴィラ＝ロボス

が留学中までに合計14曲書いたやはり連作のひとつで、元来はブラジルの街角で即興的に演奏された楽曲ですが、ここでも大きくその相貌を変えています。オーケストラのあらゆる楽器のために1000以上の曲を残したというヴィラ＝ロボス。バッハの音楽こそ「地上に住むあらゆる種族をつなぐぎずな」であると考え、「世界の民俗音楽に奥深く根ざす」ものだと信じていたエイトル・ヴィラ＝ロボス。この文章を読んでしまったら、もう聴くしかない！

（おがわ いさく／音楽学）



新着CD・DVD案内

平成20年4月から平成21年9月までの受入資料を掲載しています。

CDは貸出できます。DVDは館内で鑑賞できます。

CD

	題 名	分 野
1	人知れぬ涙～ベル・カント・アリア集	音楽
2	ヴェネツィアの光と影	音楽
3	ブザンソン音楽祭における最後のリサイタル	音楽
4	グリーク & シューマン：ピアノ協奏曲	音楽
5	Cesar Franck- Guillaume Lekeu : Musique pour piano	音楽
6	Pétrouchka	音楽
7	Aria	音楽
8	The piano sonatas	音楽
9	楽園とペリ	音楽
10	バルトーク：協奏曲集	音楽
11	ストラヴィンスキー：バレエ「春の祭典」	音楽
12	ベルリニー：歌劇「夢遊病の女」全曲	音楽
13	光の園：chamber music	音楽
14	コールユーブンゲン；固定ド唱	音楽
15	El Piano de Miguel Asins Arbo	音楽
16	樹々の響き：邦人作曲家によるマリンバアンサンブル作品集	音楽
17	CAFUA Selection 2008 ～吹奏楽コンクール自由曲選「バンドのための民話」	音楽
18	Exclusive selection	音楽
19	ブレイアデス舞曲集	音楽
20	ブレイアデス舞曲集 2	音楽
21	アーリー・ワークス	音楽
22	祝福：無伴奏作品集	音楽
23	さえざり鳥プログ	音楽
24	シー・ケイム・ホーム・フォー・クリスマス	音楽
25	モーツァルト ホルン協奏曲全集：ロンド変ホ長調 K.371	音楽
26	ドイツ・レクイエム作品45	音楽
27	仙台フィル名演集	音楽
28	Piano quintets	音楽
29	フーガの技法	音楽
30	Six suites for violoncello solo	音楽
31	歌劇「アイナダマール」	音楽
32	Classical Now 2008; ～今、聴きたいクラシック	音楽
33	Classical Now 2009; ～今、聴きたいクラシック	音楽
34	Classical Now Opera; ～今、聴きたいオペラ	音楽
35	スマイル	音楽
36	アメイジング・グレイス；クラシカル・ミニ・ベスト	音楽
37	アヴェ・マリア；サラ・ブライトマン・クラシックス	音楽
38	カオリ・ムラジ・プレイズ・バッハ	音楽
39	The Best Track	音楽
40	マリア	音楽
41	人知れぬ涙～究極のベル・カント（アリア&デュエット集）	音楽
42	Horn&Organ ホルンとオルガンのための作品集	音楽
43	モーツァルト・ブラームス；クラリネット五重奏曲	音楽
44	レ・ミゼラブル<ハイライト> オリジナル・ブロードウェイ・キャスト	音楽
45	デビュー	音楽
46	ひまわりの海：セヴラック ピアノ作品集	音楽
47	日本 SP 名盤復刻選集III	音楽
48	日本 SP 名盤復刻選集IV	音楽
49	愛の夢	音楽
50	大分県立芸術文化短期大学音楽科 第47回卒業演奏会（DVD付）	音楽
51	大分県立芸術文化短期大学音楽専攻科 第25回修了演奏会（DVD付）	音楽

DVD

	題 名	分 野
1	歌劇《夢遊病の娘》全曲：全2幕のメロドラマ	音楽
2	歌劇《皇帝ティートの慈悲》全曲	音楽
3	椿姫	音楽
4	フーベルマン・フェスティバル	音楽
5	魅惑のオペラ（シリーズ）	音楽
6	華麗なるバレエ（シリーズ）	音楽
7	夕凧の街桜の国	ドラマ
8	君の涙 ドナウに流れ：ハンガリー 1956: デラックス版	ドラマ
9	ヒトラーの贖札	ドラマ
10	外科室	ドラマ
11	渚にて	ドラマ
12	マッシュルーム・クラブ	ドラマ
13	ザ・カンニング DVD-BOX（全2巻）	ドラマ
14	ラ・ブーム	ドラマ
15	パティニョールおじさん	ドラマ
16	戦場のピアニスト	ドラマ
17	エディット・ピアフ 愛の讃歌	ドラマ
18	おくりびと	ドラマ
19	崖の上のポニョ	ドラマ
20	天保十二年のシェイクスピア	演劇
21	ヒロシマナガサキ：白い光、黒い雨、あの夏の記憶	ドキュメンタリー
22	昭和30年代の日本・家族の生活（全3巻）	ドキュメンタリー
23	NHK 世界遺産100（全5巻）	ドキュメンタリー
24	NHK知るを楽しむ 人生の生き方 1; 稲盛和夫と真剣に生きる	ドキュメンタリー
25	アース	ドキュメンタリー
26	いのちの食べかた	ドキュメンタリー
27	非現実の王国で：ヘンリー・ダーガーの謎	ドキュメンタリー
28	ミリキタニの猫	ドキュメンタリー
29	痛みが美に変わる時；画家・松井冬子の世界	ドキュメンタリー
30	手塚治虫；創作の秘密	ドキュメンタリー
31	ヴィットリオ広場のオーケストラ	ドキュメンタリー
32	おいしいコーヒーの真実	ドキュメンタリー
33	六ヶ所村ラブソディ	ドキュメンタリー
34	人間は何を食べてきたか（全8巻）	ドキュメンタリー
35	北京オリンピック総集編：Beijing 2008	ドキュメンタリー
36	躍進の絆～大分トリニータ2008 Season Review～	ドキュメンタリー
37	ここから未来へ 新たな一歩；チャレンジ！おおいた国体	ドキュメンタリー
38	国宝六道繪：『往生要集』の世界 絵解き台本	ドキュメンタリー
39	高千穂の夜神楽：伝統芸能	ドキュメンタリー
40	「ナルニア国物語」のススメ C. S. ルイス物語	ドキュメンタリー
41	中年期：人生の折り返し点からの発達	心理
42	認知療法・認知行動療法カウンセリング初級ワークショップ	心理
43	現代の社会心理学	心理
44	リラクゼーション法	心理
45	15分でわかる会社の人間関係の基本（VTR）	心理
46	学校におけるストレスマネジメント教育：テレビ講座「ストレス社会を健やかに生きるために」(VTR)	心理
47	こころを育むストレスマネジメント技法（VTR）	心理
48	なぜ伝わらないのか、どうしたら伝わるのか：知的障害を持つ子どものゆたかなコミュニケーションを求めて；児童編，成人編	心理
49	谷口昌之作品集 2009	美術
50	塑造への誘い全集：全4巻：DVDによる塑造関連技法書	美術
51	岡城	美術
52	After Effects 7.0（全3巻）	デザインソフト教則
53	Dreamweaver CS3（全3巻）	デザインソフト教則
54	Flash CS3（全3巻）	デザインソフト教則
55	Photoshop CS3（全3巻）	デザインソフト教則
56	GAME ITEM;Understanding Key Concepts and Workflows in modo	デザインソフト教則
57	POLICEMAN;Understanding Key Concepts and Workflows in modo	デザインソフト教則
58	Sports Shoe;Understanding Key Concepts and Workflows in modo	デザインソフト教則
59	GAME SCENE;Understanding Key Concepts and Workflows in modo	デザインソフト教則
60	DESIGNERS CHAIR;Understanding Key Concepts and Workflows in modo	デザインソフト教則
61	modo 実践チュートリアルビデオ：建築パース編	デザインソフト教則
62	Architectural: 建設モデリング	デザインソフト教則
63	ZBrush3.1; 基本編，応用編	デザインソフト教則

図書館からのお知らせ

★返却遅れの本はありませんか？★

夏休み期間中に借りたまま貸出期限を過ぎている本などがあれば、忘れないうちに返却してください。

★行方不明の資料を探しています★

今年2月から3月にかけて行った蔵書点検で、楽譜、CD、小説をはじめ多くの資料が行方不明になっていることが判明しています。学生や先生が必要なときに利用できず困っていますので、貸出を受けずに持ち出している資料があれば、郵送などにより早急に返却してください。

行方不明資料の一部

平成19年度以降収集した資料で行方不明になっているもの。1～8は図書、9～17は楽譜、18～24はCD。

	書名/著者名
1	18歳からのキャリアプランニング：これからの人生をどう企画するのか / 大久保功, 石田坦, 西田治子著
2	大分アジア彫刻展
3	裸婦ポーズ集：Let's グ・ヴィンチ / 若林利重, 藤田恒夫著
4	47歳の音大生日記 / 池田理代子著
5	しっかり学ぶイタリア語：文法と練習問題 / 一ノ瀬俊和著
6	ゴッドスター / 古川日出男著
7	スカイ・クロラ / 森博嗣著
8	屍鬼 / 小野不由美著 ; 1 - 5
9	ピアノのための仮象 / 水野修孝
10	ソナタ第六番・第七番・第九番 / プロコフィエフ
11	子犬のワルツ / ショパン
12	ソナタアルバム / 全音出版部編著 ; 田村宏校訂 ; 1
13	First And Second Year ; Eb and BBb Tuba / Arban Prescott
14	マリンバのための二章 / 田中利光
15	Passacaglia for violin and viola / Handel ; Halvorsen
16	Suite for Trumpet and strings ; Arranged for C or B-flat Trumpet and Piano / Orlando gibbons ; Adian Cruft
17	Select Solos for Wind Instruments ; With Piano Accompaniment
18	日本 SP 名盤復刻選集 III / ロームミュージックファンデーション企画
19	ルビーニのためのアリア集 / ファン・ディエゴ・フローレンス
20	ヒーリング・コーラス～祈りの合唱名曲選
21	樹々の響き：邦人作曲家によるマリンバアンサンブル作品集 / カプリス
22	CAFUA Selection 2008 ～吹奏楽コンクール自由曲選「バンドのための民話」
23	モーツァルト ホルン協奏曲全集： Rond.変ホ長調 K.371/Z. ティルシャル
24	仙台フィル名演集 / リムスキー・コルサコフ, チャイコフスキー

職員のつぶやき

芸短附属図書館に勤めはじめてから、早くも師走を迎えようとしています。大学図書館という場所は自分にとって未知の世界でしたが、新たな分野に挑戦しようという思いでスタートしました。まだまだ勉強の日々ですが、少しずつ前進していきたいと考えております。以下はそんな私のひとりごとです。

- ◆私の担当する業務のひとつに「**図書**の受入」があります。この仕事は、偏りがちな私的読書に、新たな発見と刺激をもたらしてくれます。特にこれまで芸術分野に明るくなかった者にとって、バレエやオペラや絵画資料との出会いは興味深いものでした。
- ◆村上春樹「1Q84」を買って読んだ時のお話です。こちら当館でも絶賛貸出中の長編小説ですが、ヤナーチェクの「シンフォニエッタ」というクラシックレコードが全編を通じたストーリーの鍵になっています。が、芸術に明るくない私には悲しいことに曲が全く浮かびません。しかし私は**CD貸出可能な図書館**にいる…。こうして、「ヤナーチェクのシンフォニエッタ」をBGMに、ハルキストとして、マニアックな読書タイムを過ごしたのでした。
- ◆もちろん、大学図書館は読書を楽しむための施設ではありません。大学の教育・研究活動を支援することが重要な役割となります。私の仕事の中で、これに大きく該当するのが、大学図書館間の**文献複写**や**相互貸借**といった学術資料のやりとりです。皆様の調べ物や研究・勉強の助けとなれるよう努力して参りたいと思っております。
- ◆最後に、図書館でゆっくりくつろいで読書する方に個人的におススメするサクッと読める（でも深い!）当館所蔵の資料をご紹介します。

- 「**図書館の神様**」 瀬尾まいこ著 マガジンハウス 913.6/Se76
山本周五郎や夏目漱石作品を読み深めたくくなります。
- 「**おばあちゃんが、ぼけた。**」 村瀬孝生著 理論社 369.2/Mu57
くすりと笑いながらも哀しい、いつかくる自分の姿。
- 「**そっとネコぼけ**」 岩合光昭著 小学館 489.5/192
にゃんこブームのはるか以前から猫を撮り続けるイワゴウさん。
- 「**美の歴史**」 ウンベルト・エーコ著 東洋書林 702.3/E19
見るだけでもウツクシイ、文章を読めば知識の泉に浸れます。

みなさんも充実したキャンパスライフを送っていると思いますが、知的好奇心を刺激しにぜひ図書館へお越し下さい。お待ちしております。

(附属図書館/深水 笑)

リクエストによる購入資料 (平成21年度上半期)

時期	タイトル	著者	出版社
4月	Art of modern rock mini #1:A-Z ミニシアターグラフィックス 1・2 ひきこもりの社会学 Character design today=キャラクターデザイン・トゥデイ 100年愛されるキャラクターのつくり方:目指せ!キャラクター作家:キャラクターづくりのポイントとノウハウ トワイライト 6 嘆きの墮天使 Garden in the light=光の園:chamber music(CD) ブルースカイ	Dennis King 井出草平 近藤健祐 ステファニー・メイヤー Tokuhide Niimi 桜庭一樹	ピエ・ブックス ピエ・ブックス 世界思想社 ピエ・ブックス ゴマブックス ヴィレッジブックス C a m e r a t a 早川書房
6月	なりそこない王子 クリエイティブ業界に就職するためのポートフォリオ コールユーブンゲン 固定ド唱 (CD) 文字を読ませる広告デザイン 2 バッテリー 6 デザインの教室:手を動かして学ぶデザイントレーニング 売れる色・売れるデザイン イラストレーションの教科書: world standard 文字を読ませる広告デザイン 1 ストライプ=Stripes サークル・ドット=Circles and dots トワイライト 7 赤い刻印	星新一 ワークスコーポレーション別冊・書籍編集部 Franz Wullner; 三林輝夫 あさの あつこ 佐藤好彦 高坂美紀 ローレンス・ツイーゲン, クラッシュ Mark Hampshire, Keith Stephenson Mark Hampshire, Keith Stephenson ステファニー・メイヤー	新潮社 ワークスコーポレーション f o n t e c ピエ・ブックス 角川書店 エムディエヌコーポレーション ビー・エヌ・エヌ新社 玄光社 ピエ・ブックス ビー・エヌ・エヌ新社 ビー・エヌ・エヌ新社 ヴィレッジブックス
8月	観光英検2級単語集:受験者必携!	全国語学ビジネス観光教育協会観光英検センター	三修社
9月	日中戦争期の中国における社会・文化変容 かもの法則:脳を変える究極の理論 ひまわりの海 セヴラック・ピアノ作品集 (CD)	平野健一郎 西田文郎 セヴラック	東洋文庫 現代書林 ワーナーミュージック・ジャパン

リクエストについて…

図書館に所蔵のない本で、読みたい本や、購入して欲しい本があった場合、希望により購入することができます。
購入して欲しい本のある方は、お気軽にカウンターまでおいで下さい。

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより No.13

発行日 2009年(平成21年)12月1日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学図書委員会
大分県立芸術文化短期大学附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
電話:(097) 545-4235
ウェブサイト:<http://www.oita-pjc.ac.jp/library/> (図書館)
<http://www.oita-pjc.ac.jp/library/dayori/> (図書館だより)
イラスト:美術科副手(デザイン) 吉松 沙耶香
印刷 いづみ印刷(株)